

西多摩医師会報

第198号 平成元年6月



都指定史跡 まいまいず井戸 羽村町

目 次

	頁		頁
1. 学術講演会 「蘭方とシーボルト」		4. 文芸	
青梅市長 田辺栄吉 ……	2	時局を見つむる 小泉新策 ……	11
2. 理事会報告 総務部 ……	3	5. 新入会員紹介 ……	12
3. 公的三病院外来診療表 ……	6	6. 医師会日誌 ……	12
公立阿伎留病院 ……	6	7. お知らせ ……	13
青梅市立総合病院 ……	7	8. あとがき ……	13
東京都国保団体連合会福生病院 ……	10		

学術

田辺青梅市長をお招きし学術講演会開催



5月20日(土)午後5時より西多摩医師会館講堂において、田辺栄吉青梅市長を講師にお招きして、学術講演会が開催された。演題は「蘭方とシーボルト」田辺市長が永年研究されたテーマであり、我々医師も日本の医学史を学ぶうえでの基礎となる真に興味深いものであった。当日は夕方という時間のためか、会員及一般の方々合せて24名とやゝ聴講者は少なかったが、講師の熱の込もった話に時間の経過を忘れて聴き入っている姿が目をついた。講演の内容は、専門的であり、随所に西歴の年数と人名が出てきて、これを原稿無しに整理して話をされるその記憶の良さ、確かさは目を見晴らさせるものがあった。

宮川学術部長の司会で進められた講演会の一部を紹介させていただくと、医の父ヒポクラテスから始まり、ポルトガル船が種子島に漂着して鉄砲が伝来し南蛮との貿易が平戸で行われるようになり、更にキリスト教の伝導が行われるようになった。キリスト教の伝播と同時に南蛮紅毛の医学が日本に入ってきた。17世紀に入り嵐山甫安や桂川甫周というすぐれた人物が出、更に18世紀に入り一般の文化、学術の向上進歩につれて、すぐれた学者が輩出された。その一人として洋学の祖とされる新井白石がいる。新井白石の洋学に対する識見は八代將軍吉宗に反映して西洋科学書の輸入を認めた洋書解禁の令が発せられたのは1720年である。のち吉宗の意図によるオランダ科学の奨励の下に野呂元丈と青木昆陽の二人により蘭語学習の灯がともされた。1754年には日本において初めての人体解剖が山脇



東洋により行われ「臓志」という書物が著わされた。やがて之等時代の趨勢から前野良沢、杉田玄白等が蘭書ターヘルアナムを翻訳して、「解体新書」を世に出し、オランダ医学の優秀さを悟り蘭学発達の黎明期を迎えるのである。前野良沢、杉田玄白により形成された蘭学は、二人の弟子である大槻玄沢により継承され、大きな進歩を果すのである。

彼は師の志を継ぎ解体新書、蘭学事始等の著書を重訂するとともに学塾を開き門人を教育した。このとき出版したのが「蘭学階梯」である。これは当時の蘭語の入門書として大いに役立った。その後オランダ語読解の指針としての蘭和辞典が彼の影響のもとに著された事も蘭学の発展にとって重要な事であった。大槻玄沢は初期蘭学発展の名家というべき位置を占めている。シーボルトに付いては医学史を語る上にさけて通れないものであるが、本日はそこ迄話が及ばなかったので、時を更めて又お話をしましょう。

最後に申し上げたいことは、

1. 日本の近代化は医学により切り開かれた。
2. 医は仁愛である。
3. 医学だけがその都度、都度偉い医人が常にその道に戒めをしている。

これは歴史の中で語られている。従って私は医学史については、尊敬と、今後学ぶべき子孫に語るべき点が多々あると考えている。

以上で講演を終られたが、その造詣の深いことはただただ舌を巻くばかりであり、文人市長の面目躍如たるものがあった。

最後にこの記事を書かせていただいた者と

しては、記述の不足しているところ、又間違
って書いたところがあるのではないかと心配
しております。不行届きの点は、どうか御容

赦いただきたく、お願い申し上げます。

文責 大嶽 栄二

理事会報告

4 月定例理事会

平成元年 4 月 25 日 (火) P. M 7:30

西多摩医師会館講堂

議事録署名人 { 湯川理事
道又理事

1 報告事項

- (1) 三多摩地区医師会庶務担当理事連絡会
報告 足立理事

4 月 21 日開催され林理事と共に出席し
た。提出された議題は、警察嘱託医にな
り手が少い所が多いという問題。MMR
三混ワクチン接種の問題では、個別接種
を行っているところが多く、集団接種も
一部ある。接種料金は 9,500 円~10,000
円のところが多い。技術料とワクチン代
を分けているところより、ワクチン代金
込みのところが多い。又診断書の料金の
問題では、普通の診断書は 2,000 円が多
く、現在のところでは消費税を付けてい
ないところが多いということであった。

- (2) その他

- 学校医部よりの報告 道又理事
6 月 17 日 (土) P. M 1:30~4:00
西多摩医師会館講堂に於いて、東京母
性保護協会との共催による性教育講演
会を開催する。
講師 江幡玲子氏 (思春期問題研究所)
演題 思春期の子供たち
- 都立北多摩看護専門学校移転後の施設
利用に関する件 西村会長
北多摩看護専門学校が東大和市の大和
空軍施設跡地に移転される。その移転
後の施設を借用して準看護学院を開設
したい旨の要望書が立川医師会より、
東京都知事に提出されている。
医療マンパワー確保の問題で我々も注
目しているところである。

○ 入退会会員 — 承認 —

2 協議事項

1. 日の出福祉園産業医推薦の件
井村理事
本年度施設産業医は宮川栄次先生に決
定。来年度については、更めて産業医部
で検討し、問題点を提起し理事会で討議
する。 — 了承 —
2. 東京都医師会各種委員会委員推薦の件
一応現状通りとし、今後の状況によ
っては対応が必要であるため、正副会長に
一任する。 — 承認 —
3. 込田茂夫医師入会の件
羽村町医師会で話し合いをして、入会
の可否を決定し、可の場合は、東部プロ
ック長を経由して、西多摩医師会理事會
で審議の手続きとする。
4. 在宅医療、在宅ケアへの医師会の対
応としての一つの提案。 西村会長
高令化社会において医療と福祉を充実
して進めるためには我々医師だけでなく、
保健婦、ヘルパー、ボランティア、その
他各種団体との連携というか、ネットワ
ークを組まなければやって行けない。又
今年に入り地域医療計画が公示されたが、
近いうちに地域福祉計画が出来る予定に
なっているので、一度西多摩地域におけ
る社会福祉協議会のメンバーとお逢い致
し、高令化社会に於ける在宅サービス、
ケアサービス等の考え方、又実状をお
聞きし、我々との意見の交換を行いたい。
細部については正副会長、総務の間で
決定する。 — 承認 —
5. 夜間診療施設統合後の診療体制につ
いて
東京都休日夜間診療実施対策協議会委
員である中村武先生にお出でいただき説
明を聞く。土曜日の夜間診療は 10 月 1 日

(4)

より実施する。8月1日迄にローテーションに組入れる。5月29日の都医委員会へ地域の意見を提出するので早急に理事会で検討し決定してもらいたいとのこと。早急に問題点を洗い出し都の担当理事にお出でいただき説明を聞く。この問題は宮川先生、林先生に願います。

— 了承 —
総務部

5月定例理事会

平成元年5月8日(月) P,M 7:30
西多摩医師会館講堂

議事録署名人 { 唐橋理事
進藤理事

1 報告事項

(1) 都医地区医師会長協議会報告

西村会長

1. 第79回日医定例代議員会結果について
2. 第195回(臨時)代議員会結果について
東京都医師会役員職務分担

元.4.26 ○印 主任

庶務 (含渉外)	福井 会長	大 山 副会長	○青木理事 関根理事
社 保			○牧 理事 杉浦理事
国 保			○今野理事 中村理事
学 術			○高木理事 石尾理事
広 報			○杉浦理事 牧 理事
福 祉			○石尾理事 今野理事
経 理			○関根理事 石塚理事
公衆衛生			○中村理事 島 理事
学 校 医			○石塚理事 青木理事

調 査	福 井 会 長	菊 田 副会長	○島 理事 安藤理事
病 院			○時崎理事 安藤理事
労 災			○時崎理事 牧 理事
地域医療			○安藤理事 時崎理事

3. 夜間診療実施対策協議会のブロック代表委員の選出方依頼について

(2) 第195回(臨時)代議員会報告

大塚副会長

東京都西師会代議員会正副議長、会長、副会長、理事、監事、医道審議委員の選挙が行われた。尚代議員会議事運営協議会委員の選出も行われ、東京都6ブロック各々2名ずつの定員で多摩ブロックでは、西村会長もその中に選ばれた。

(3) 救急休日診療委員会報告 宮川理事

新たに発足する土曜日の夜間診療の問題が話し合われた。現在参加している医療機関の数では実施が困難であり、多くの先生方に参加していただきたいという意見が多かった。5月15日の都医理事を招いての打合せ会での話を聞いてからということで決論は出なかった。

(4) 西多摩地区救急業務連絡協議会報告

宮川理事

4月28日平成元年度総会が当医師会館で行われた。平成元年度事業計画については講演会6月、救急症例研究会7月、救急業務連絡会9月の各1回ずつを予定している。現在協議会に参加している医師会員は32名である。

(5) 土曜深夜救急体制問題についての案

林 理事

- 現在実施している休日、祭日深夜救急体制の参加担当医を増やす必要あり。
- 市町村が実施主体となっている準夜診療をこの深夜救急体制と一体化されるのが望まれる。

I 西多摩管内で1個所開設の場合

現在の休日、深夜救急体制と同じ輪

番制が良い。

西多摩全域でのセンター方式は難かしい。

全域で個所は少ないように思われるが、救急告示医療機関があり、その他病診連系により各医救急処理にあっているため、救急体制が不備になるとは考えにくい。

Ⅱ 西多摩管内で3個所開設(ブロック毎に1個所)の場合。

固定センター方式、又輪番各医療機関で実施することが考えられる。

固定式の場合、ブロックで決められた1個所に固定する場合と、各自自治体センターを交互に利用する場合が考えられる。

固定式(センター方式)	担当医療機関
実施場所が分かり易い	広報や消防署で調べなければならない
担当日を変更し易い	難かしい
大学病院医師や病院勤務医師の協力を得られ易い	難かしい
多くの会員が参加し易い	参加が限定される(婦人科、耳鼻科、眼科、標ぼう、医療機関では難かしい)
医薬品は限定され易い (週2回程度なので)	各自慣れた医薬品を使用出来る
将来内科系、外科系の救急体制をとる場合には便利で強力な体制となる	ばらばらになり易い
	救急患者のない場合、平常な生活が出来る

林 實

(6) 報告承認事項

入退会会員 — 承認 —
 東京都医師会各種委員会委員の推薦について
 学校医会評議員会委員
 湯川 文朗先生
 休日夜間診療実施対策協議会委員
 中村 武先生
 社保診査委員会委員
 清水章三郎先生
 — 承認 —

2 協議事項

(1) 昭和63年度決算報告について承認を求める件 大嶽理事
 (付監事の監査報告) — 承認 —

(2) その他
 休日夜間診療体制の問題について
 現在考えられる体制の色々なケースについて抽出し15日行われる打合せ会に臨む。
 — 了承 —
 総務部

会場変更のお知らせ
 講演 『思春期の子供たち』
 日時 6月17日(第三土曜日)
 午後1時30分～4時
 会場 青梅市健康センター
 (東青梅駅徒歩5分)

思春期保健に関心をお持ちの方なら、どなたでも聴講出来るよう駅に近く会場も広い所に致しました。

西多摩全域の小中学校に教育委員会にお願いして、養護教諭を始めとして小学校1, 2名、中学校3, 4名を予定して出席を要請しました。各高校には、養護の先生のみハガキで連絡しました。会員の先生方にもご参集願えれば、企画した当方にとって大変光栄に存じます。是非お出掛け下さい。

西多摩医師会学校医部 部長 湯川文朗
 東京母性保護医協会西多摩支部
 支部長 近藤 肇

公立阿伎留病院外来部門診療日程表

平成元年6月1日

	月	火	水	木	金	土
1 内 科	平 沼 佐 野	平 沼 佐 野	西 成 田 松 山	藤 卷 坂 元	西 沢 佐 藤(正)	平 沼 松 山
2	佐 藤(正)	高 村	遠 藤	遠 藤	国 分	高 村
3 専 門 外 来 (午後)		呼吸器 (平 沼) D M (高 村)	血液・膠原病(西成田) 消化器 (遠 藤)	循環器 (坂 元)	呼吸器 (佐 野) D M (高 村) 神経内科(国 分)	
小 児 科	関 稲 毛	正 木 岩 本	正 木 岩 本	正 木 村 上	正 木 岩 本	正 木 岩 本
		脳波・麻 診	乳 児 検 診	血 液	脳 波	
外 科	菅 井 堀 江	浅 野	菅 井 佐 藤(恵)	勝 田	菅 井 青 木	浅 野
整 形 外 科	徳 橋 古 屋	佐 野第2・4週 波 辺第1・3・5週 古 屋	古 屋 波 辺	徳 橋 古 屋	徳 橋 波 辺	徳 橋 波 辺
脳 外 科		本 間		塩 貝 門 脇		小 西
皮 膚 科	水 川	小 林	水 川	水 川	水 川	水 川
泌 尿 器 科	朝 岡	朝 岡	朝 岡	朝 岡	朝 岡	
産 婦 人 科	森 田 斎 藤	森 田 斎 藤	森 田 斎 藤	森 田 岩 井	斎 藤 岩 井	森 田 斎 藤
眼 科	江木・吉野 小 林	藤原・江木 吉野・小林(手術)	吉 野 小 林	江木・小林 吉野(手術)	吉 野 小 林	吉 野 小 林
	予 約 (検査)	コンタクト定検	予 約 (検査)	予 約 (検査)	蛍光眼底検査(予約)	
耳 鼻 咽 喉 科	一 川 若 山	一 川 奈 良	一 川 若 山	若 山	一 川 若 山	一 川 若 山
	アレルギー外来	聴 検		聴 検		
放 射 線 科 (C T)			体 部・浅野	体 部・浅野		
	頭 部	体 部・浅野	頭 部	頭 部	頭 部	

公立阿伎留病院外来診療表

(6)

No.198

当院では、昨年12月竣工落成をみ、施設面での拡充整備と診療機能の拡充が図られました。

7月からの事業計画として歯科と人間ドックがあり、歯科は入院患者を対象とし、非常勤による隔日診療(月、水、金)の予定であります。また、人間ドックは、1泊2日の日程で、実施予定です。

診療科としては、歯科を加えて、16科の標榜となります。

その他、泌尿器科、皮膚科が、それぞれ4月、6月から、常勤化し、常設されました。内科を中心とした専門外来は、一般外来とは別に、午後予約制をとり待ち時間の短縮と専門医による診療の充実を図っております。

医師の人事での大きな出来事は、永年、眼科科長として、尽力下さった馬詰良比古先生が退職し、2月福生にて開業されたことあります。後任に吉野先生が赴任されましたが、その他、4月以後医師の交替と新任がつづきますので、この誌上を借りて紹介させていただきます。

〔内科〕：藤巻 裕二

〔外科〕：堀江 朗

〔眼科〕：吉野 啓、小林 江見

〔産婦人科〕：斉藤 博泰

〔耳鼻科〕：若山 敏夫

〔泌尿器科〕：朝岡 博

〔皮膚科〕：水川 良子

〔公立阿伎留病院 平沼 俊〕

昭和62年度以降の新設科と担当医師の紹介

青梅市立総合病院

病診連携の体制造りの一環として、当院各科における専門分野の充実が進められており、これは特殊な検査、治療の担当とともに、二次、三次救急の受入れといった総合病院の機能に不可欠な分野として今後ますます推進されるであろう。

1) 消化器内科

設置：昭和62年4月

部長：岡田 弘(S 41年医歯大卒)

消化器疾患一般の他、消化管疾患を特に専門とし、内視鏡技術を応用した組織採取、PTCRなどの検査、ポリプ摘除、止血、腫瘍焼灼、食道静脈瘤硬化術などの治療を行なう。

医長：清水一善(S 57年医歯大卒)

消化器疾患一般の他、肝臓疾患を特に専門とし、エコー下肝組織生検、肝腫瘍に対してエコー下エタノール注入、肝動脈塞栓術(TAE)などの治療を積極的に行なっている。

2) 循環器内科

設置：平成元年4月

部長：坂本保己(S 39年新潟大医卒)

心臓カテーテル法、心臓ペースング法による検査、治療(人工ペースメーカー)のほかペクトル心電図法を専門とする。

医長：金沢芳樹(S 55年医歯大卒)

心臓ペースング法による不整脈の電気生理学的診断、治療を特に専門とし、トレッドミル負荷による虚血心の診断と運動療法にも経験も深い。

なお、次のように部長または部長代行の変更があった。

坂本保己内科部長 → 坂本循環器内科部長

桜井徹志内科副部長 → 桜井内科部長

以上4月1日より

富田敏夫皮膚科部長代行 →

佐々木亮皮膚科部長代行

以上7月1日より



青梅市立総合病院

外来診察分担表

平成元年4月現在

診療科	月	火	水	木	金	土	備考
⑦内科 331 332	柏木	柏木	桜井	柏木	桜井	交代	リウマチ：桜井 膠原病：中村 呼吸器：柏木 血液：斎藤 腎臓：栗山 内分泌：立花
	栗山	中村	栗山	立花	栗山		
	斎藤(博)	西田	荻野	入江	中村		
⑦消化器科	岡田	岡田	高清水		高清水		
⑦循環器科	坂本・金沢			坂本・金沢			
⑧外科 330	石井	山川	宇田	宇田	山田	石井 森田 (交代)	
	山田	河野	藤田	森田	山川		
⑧胸部外科			宇田	宇田・森田		藤田	
⑩脳神経外科 329	鬼頭	宮崎	埼玉医大 脳外科医	鬼頭	宮崎	森(交代 月1回)	
⑪整形外科 328	武井	武井	渡部	五十嵐	五十嵐	交代	
	山田	五十嵐	武井	山田	渡部		
⑬産婦人科 325 (334) 326	妊婦	高野	内田・笠井	南野	富永	栗原	交代
	婦人科	内田	富永	内田	高野	高野	
		富永	南野	林	林	南野	
		林	栗原	笠井	笠井	笠井	
		栗原	柳沢	栗原	栗原		
	招へい医			招へい医			
⑭皮膚科 355	富田	富田	富田	富田	斎藤	富田	
⑮泌尿器科 351	友石	張・土井 (交代)	井上	友石	足立	交代	
⑯小児科 327	林	林	林	崔	林	交代	
	崔	崔	崔	於保	長野		
	於保	長野	於保	長野	星川		
	長野	星川	星川				
⑰眼科 353	矢野	矢野	矢野 招へい医	矢野	招へい医	矢野	
⑱耳鼻咽喉科 352	宮城	宮城	宮城	宮城	村主	宮城	
⑳神経科 354	新患	加藤	浜野	山本	三浦	交代	
	再来	中野	山本	杉本	山本		
		中野	加藤	(予約制)			
○放射線科 322	(甲斐原)	甲斐原	(甲斐原)	甲斐原		(甲斐原)	
㉑理学診療科 219	鈴木	鈴木	鈴木		鈴木	鈴木	
㉒口腔外科 350		小沢 林 (交代)		高久		島田	

専門外来分担表（午後）

青梅市立総合病院

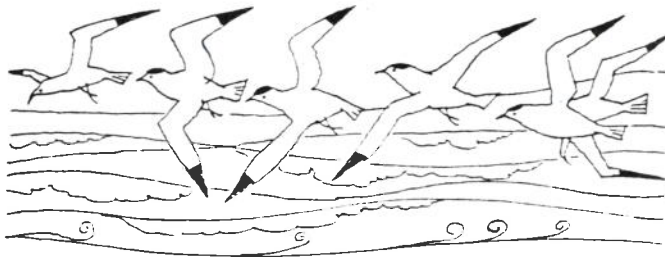
診療科	月	火	水	木	金	担当医師
内科		リウマチ・ 膠原病		甲状腺・ 糖尿病	リウマチ・ 膠原病	桜井 原
循環器科			心臓			坂本
外科		大腸肛門				藤田
		乳腺				宇田
整形外科	(股関節・形成 腰椎・神経) 月に1回～2回					
産婦人科	不妊					林
小児科	内分泌 (第3のみ)	心理	心臓 (第4のみ)		未熟児	
	心臓 (第2のみ)	神経 (第3のみ)	ぜんそく 腎臓			
眼科		未熟児網膜症		弱視斜視		矢野
耳鼻咽喉科					めまい (午前中 から)	村主

◎専門外来の診療受付は、担当の外来へ問い合わせてください。

外来診察の受付時間（日曜 祝日は休診）

平日	午前8時30分～午前11時30分
土曜日	午前8時30分～午前11時00分

◎平成元年4月から、循環器科が新設されました。



東京都国保団体連合会福生病院

外 来 診 療 表

平成元年 6 月 日実施

科別	曜日	月	火	水	木	金	土
内 科	午 前	井 齊 藤 沢 (一)	大 島 久 田	大 関 久 本	島 伊 田 藤	大 井 久 坂 保 島	大 林 久 保
	午 後	再診のみ 島 田	呼吸器 松 葉			神経科 江本 膠原病 佐藤 腎不全 島田	
外 科	辛		諸 角	辛	諸 角	藤 田	諸 角
(内 視 鏡)			藤 田		諸 角	藤 田	諸 角
脳 外 科			中 川		中 川		中 川
泌 尿 器 科	齊 藤 (史)	石 黒	石 黒	休 診 (手術日)	石 黒	石 黒	石 黒
整 形 外 科	山 内	齊 藤 (秀)	柴 崎	齊 藤 (秀)	柴 崎	真 大 栄 友 城	
皮 膜 科	田 中	田 中	古 川	小 林	田 中	田 中	
眼 科	八 尾	午前 休 診 (手術日) 午後 道 又 (コンタクト)	八 尾	道 又	八 尾	八 尾	
耳 鼻 咽 喉 科	吉 田	河 富 吉 本 田 田	吉 田	濱 田	吉 田	吉 田	
(専 門 外 来)	補助器外来 大和田	手術 富田 吉田	補助器外来 大和田		補助器外来 大和田		
小 児 科	午 前	田 口	齊 藤 (讓)	川 瀬	園 田	齊 藤 (讓)	松 山
	午 後	予防注射 松 山	腎外来 (第四) 本 田		乳児検診 第二は 腎外来 本田		
婦 人 科	鈴 木	田 中	正 木	松 原	鈴 木	田 中	
歯 科	曾	林	曾	曾	曾	曾	

福生病院 外来表について

平成元年5月

例年5月、6月は、大学よりの派遣されている医師が交代となる。

現在、猶外表担当医については、不確定な点がありますが一応提出致します。

内科特別外来は、火曜日午后は結核、金曜日午后は膠原病・リウマチ及び腎不全を対象としている。

眼科では週1回コンタクトレンズについて相談日があり、耳鼻科では週3回難聴者の検査及び補聴器相談を行っている。

小児科では週1回乳児検診、予防注射については週1回相談日。

腎外来は月2回行われている。

(大久保憲二 記)

文芸

「時局を見つむる」 小泉新策

梅雨近く 日ごと そぼつき不順なり
亜細亜は 不安の 風吹きまくる

韓国も 中国も なべて 嵐なり
かわらん(変革)としてか 黄なる風吹く

我が日の本 リクルートとう 草むして
刈れども 枯れぬ 荒野にとはびこる

この草を 刈るは 難事であるなれど
額に汗して 刈らざばならじ

国会の 予算委員会に 質問す
我が代表の 質疑公表 抹殺さるとは

政治献金集めて 我等も 努力し来しに
斯くては 今後一考を 要さむ

政界は 依然混沌 暗きかな
如何に正すか 人か はた亜細亜風かも

一と日として 遊惰に出来ぬ 我等が道を
黙々と 歩みつ 横目に時局ながめて



いて

- 第7回中央区(中央区・千代田区・神田・日本橋・文京区)医師会産業医研修会開催のお知らせ
- 難病(神経系)専門医相談の実施について
- 青梅市立総合病院 5月分宿日直表
- " " CPC開催案内
- 学術講演会案内
- 総会開催案内通知

お 知 ら せ

7月の保険請求書類提出日
(6月診療分)

7月 8日 (土)

— 正 午 迄です —



表紙写真説明

砂礫層からなる武蔵野台地では水が得にくいいため、井戸掘りの技術が未発達の前には、スリパチ形に土地を掘って井戸が掘られた。この形式を最もよく残しているのが、まいまいず井戸で、「まいまいず」(かたつむり)に似ているため、この名で呼ばれるようになった。羽村町五ノ神のまいまいず井戸は伝説では大同年間(806~10)に作られたと言われるが確かではなく、この井戸の西側を通過していた道が鎌倉街道に通ることから、恐らく鎌倉時代の創設と考えられる。(写真撮影 稲垣先生)

あ と が き

5月連休の交通渋滞は年々ひどくなり看護婦さん達も奥多摩湖から帰り7時間とか新潟の長岡から14時間とか道路で連休の時間を費す事が多くなって来た。

車で遠出したところで近くの海、山、川は人、人、人。うんざりするかと思えば働きバチとしてはその方が安心出来る訳で、なんの事はない、ウィークデーはオフィスで、連休は周近の観光地で人の集まる所に居ることで精神的安定を得ていると思われる所がある。

混雑の方が精神的に安定出来る事は閑散としたゴルフ場でも体験出来る。だれもないゴルフ場でゴルフが出来るとしたら日本にゴルフブームなどが来るはずはあるまい。閑散は閑散を加速し混雑はさらに人間の集中を生む。

休日の増加は混雑には変りはなく、会社型混雑集団を家族型混雑集団に変えただけではなからうか。やはり日本は狭く日本人は狭い中で混雑を楽しんでいるのでしょう。

渡辺 記



平成元年6月1日発行

発行所 (社)西多摩医師会

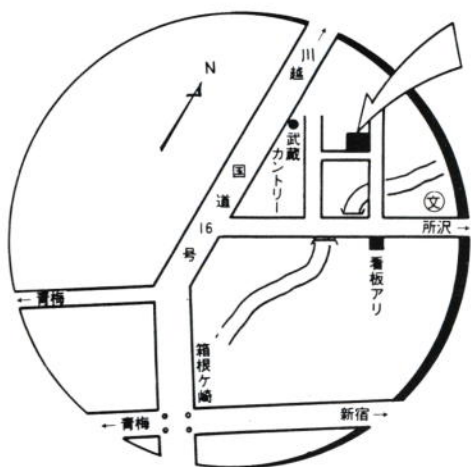
東京都青梅市西分3-103
TEL (0428)23-2171(代)

会報編集委員 大嶽栄二

石井好明 栗原琢磨 小林杏一
真鍋 勉 道又正達 百瀬真一郎
横田 博 渡辺良友

期待と信頼にこたえて15年!!

検査のことなら**武蔵臨床**へ 電話一本緊急検査に応じます
学校、会社の集検にも御利用下さい



埼玉県登録衛生検査所

武蔵臨床検査所

所長 杉田 富徳

埼玉県入間市上藤沢 3 3 9 ~ 1

TEL 0429 (64) 2621(代)

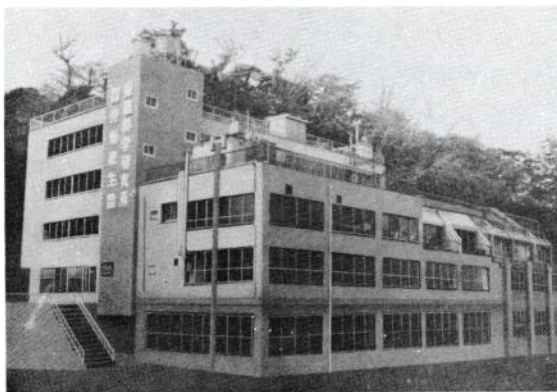
臨床検査センターの雄 保健科学研究所

横浜市保土ヶ谷区神戸町 1 0 6

電話 045 (333) 1661 (大代表)

八王子市子安町 3 - 1 7

電話 0426 (26) 2203・2204



- 総合臨床検査センターとして20余年間地域医療に貢献し、絶大な信頼を頂いています。
- 完全オンラインシステム化を実現致しました。(データー通信システム)
- 関係医療機関 約 3,500ヶ所
- 広範囲な検査内容
 - 内分泌学検査●免疫学検査●ウイルス検査●生化学検査●血清学検査●血液学検査
 - 病理組織検査●細胞診検査●重金属検査●水質検査

！都川県の御得意先を毎日定期的集配致します。御一報を御待ち致しています。